

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	介護等体験（事前事後指導含む）						授業形態	実習	
科目コード	750108	単位数	1単位	配当学年	2年	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	後藤 吉道、野村 宗嗣、園田 博一								
授業概要	高齢者や障がい児・障がい者に対する介護等の体験をすることによって人間の尊厳や崇高さについて十分に考えることは、小学校教諭1種免許状を取得しようとする学生にとって必要な要件となる。社会福祉施設及び特別支援学校においてそれぞれの担当者の指導を受けながら、社会福祉施設及び特別支援学校での障がい児や障がい者への生活支援や教育活動の在り方について実務的な体験をとおして学ぶ活動を行う。体験の期間は社会福祉施設5日間、特別支援学校2日間の計7日間とする。								
関連する科目	社会福祉、児童福祉、特別支援教育								
授業の進め方と方法	2学年次の現場体験であり、3学年次の本実習につながる体験学習である。施設と支援学校実習後に、それぞれ事前・事後学習を予定する。								
授業計画【第1回】	【事前指導】 ① 介護等体験の意義と目的 ② 介護等体験の心構え ③ 介護等体験の実習記録の書き方 ④ 社会福祉施設と特別支援学校の概要								
授業計画【第2回】	【介護等体験】 ① 社会福祉等における体験実習（5日間） ・社会福祉施設等の機能を知る。 ・入所、入居、通所している高齢者、障がい者について正しい理解を深める。 ・社会福祉施設等の職員の役割、職務内容を学ぶ								
授業計画【第3回】	② 特別支援学校における体験実習（2日間） ・特別支援学校の機能を知る。 ・特別支援教育について正しい理解を深める。 ・特別支援教育に携わる教職員の役割、職務内容を学ぶ。								
授業計画【第4回】	【事後指導】 ① 介護等体験報告 ② 介護等体験報告書の作成 ③ お礼状の書き方、事務手続き等								
授業の到達目標	義務教育に従事することを希望する学生が、近隣の社会福祉施設及び特別支援学校において、障がい児（者）、高齢者等に対する介護及び介助もしくは交流等の体験を行うことにより、人間の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深める。								
学位授与の方針（DP）との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)/2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)/3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)								
授業時間外の学修【予習】	事前指導では、配布する資料から、体験を行うにあたっての留意点と学びの観点をレポートにまとめる。事後指導では、体験報告のレポート作成を通して、接し方やコミュニケーション観点を学ぶ。体験では、施設利用者・支援学校児童生徒への接し方や活動の概要を事前に資料等から知っておくことで、観点をもって体験ができるようにする。								
授業時間外の学修【復習】	実習の期間においては、体験した具体的事例から、個に応じた支援とはどのようなものかをレポート作成し、学ぶものとする。事後指導では、利用者や児童生徒と実際に接した体験を通して、利用者個々の状況に応じた支援や児童生徒個々の課題に応じた支援についてレポートを作成し、理解を深める。								
課題に対するフィードバック	提出されたレポートや体験記録・報告書から適宜、指導を行う。								
評価方法・基準	授業態度や事前・事後に取り組む関心・意欲から総合的に評価する。 ・事前事後指導におけるレポート 20% ・施設・学校での体験記録・報告書 80%								
テキスト									
参考書									
備考	感染状況を鑑み、文部科学省から提示された代替措置を実施する。 ・「聴覚障がい児の教育課程及び指導法」全15回を視聴する。 ・「学修報告書」「学修記録」をそれぞれ1部ずつ提出する。								

